

## 算数科年間指導計画(シラバス)

## 第6学年

学習目標

広島市立草津小学校

- (1) 分数の加法及び減法についての理解を深め、適切に用いることができるようにするとともに分数の乗法及び除法の意味について理解し、それらの計算の仕方を考え、適切に用いることができるようにする。
- (2) 体積の意味について理解し、簡単な立体図形の体積を求めることができるようにするとともに、速さの意味などについて理解し、それらを求めることができるようにする。
- (3) 図形を構成要素及びそれらの位置関係に着目して考察し、基本的な立体図形についての理解を深めることができるようにする。
- (4) 比や比例の意味について理解し、数量の関係の考察に関数の考えを用いることができるようにする。

## 授業の工夫

児童が算数の学習は、「楽しいもの」・「生活に必要なもの」という実感をもつことができるように心がけていきたいと思ひます。そのために、各領域の基礎・基本をしっかりとおさえた上で、身近な問題を多く取り入れるとともに、実際の計算や測定をする作業的・体験的な活動を多く取り入れていきます。また、児童の実態に応じて、発展的な学習をしたり、個別指導を行ったりするなどの工夫を取り入れていきたいと思ひます。

## 年間授業計画

月	単 元 名	評 価 の 観 点	
4	正方形重ねゲーム 1 倍数と約数 倍数の見分け方	<b>【算数への関心・意欲・態度】</b> 数量や図形の性質や関係などに着目して考察処理したり、理論的に考えたりすることのよさに気付き、進んで活用しようとする。 <b>【数学的な考え方】</b> 算数的活動を通して、数学的な考え方の基礎を身に付け、論理的に考えたり、発展的、統合的に考えたりする。 <b>【数量や図形についての表現・処理】</b> 分数の計算が確実にでき、それらを用いるとともに、立体図形を構成したり、数量の関係などを表したり調べたりする。 <b>【数量や図形についての知識・理解】</b> 数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、分数の計算の意味、体積の求め方、基本的な立体図形の意味及び数量の関係の表し方や調べ方を理解している。	
5	2 積や商の見積もり 3 分数 分数と小数のまじった計算		
6	4 いろいろな立体 近道はどこかな？		
7	5 体積 角柱の体積 いろいろな体積		
9	6 単位量当たりの大きさ 単位量あたりの大きさで見る環境		
			評 価 の 方 法
10	7 分数のかけ算とわり算(1) 時間と分数		単元ごとのテスト・小テストなどを中心に、宿題や学習態度や発表など普段の学習の様子を加味して評価します。
11	8 分数のかけ算とわり算(2) 計算のきまり 分数のかけ算を作ろう 倍と割合		
12	9 およその面積 10 比 比を使って長さを測ろう		
1	11 比例 地球の環境を予測する		
2	学校で使うものを調べよう		
3	12 算数のまとめ 算数ワンダーランド		
年間授業時数 150時間			